

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	248	内用薬	ジェミーナ配合錠	1錠	314.10円	63錠 [21錠 (PTP) ×3]、84錠 [28錠 (PTP) ×3]	ノーベルファーマ	レボノルゲストレル/エチニルエストラジオール	月経困難症	下記のいずれかを選択する。 ・ 1日1錠を毎日一定の時刻に21日間連続経口投与し、その後7日間休薬する。以上28日間を1周期とし、出血が終わっているか続いているかにかかわらず、29日目から次の周期を開始し、以後同様に繰り返す。 ・ 1日1錠を毎日一定の時刻に77日間連続経口投与し、その後7日間休薬する。以上84日間を1周期とし、出血が終わっているか続いているかにかかわらず、85日目から次の周期を開始し、以後同様に繰り返す。	処方	H30.7.2	新医療用配合剤
2	611	内用薬	ダフクリア錠200mg	200mg1錠	3,943.80円	20錠 (10錠×2)	アステラス製薬	フィダキソマイシン	<適応菌種> 本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル <適応症> 感染性腸炎 (偽膜性大腸炎を含む)	通常、成人にはフィダキソマイシンとして1回200mgを1日2回経口投与する。	処方	H30.7.2	新有効成分
3	641	内用薬	スピラマイシン錠150万単位「サノフィ」	150万国際単位1錠	224.60円	96錠 [8錠 (PTP) ×12]	サノフィ	スピラマイシン	先天性トキソプラズマ症の発症抑制	通常、妊婦には1回2錠 (スピラマイシンとして300万国際単位) を1日3回経口投与する。	処方	H30.7.2	新有効成分
4	239	注射薬	エンタイピオ点滴静注用300mg	300mg1瓶	274,490円	1バイアル	武田薬品工業	ベドリズムブ® (遺伝子組換え)	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	通常、成人にはベドリズムブ (遺伝子組換え) として1回300mgを点滴静注する。初回投与後、2週、6週に投与し、以降8週間隔で点滴静注する。	生物、劇、処方	H30.7.2	新有効成分
5	249	注射薬	シグニフォーLAR筋注用キット10mg	10mg1キット (溶解液付)	103,034円	1バイアル [専用分散液2mL (シリンジ)、バイアルアダプター1個添付]	ノバルティスファーマ	パシレオチドパモ酸塩	クッシング病 (外科的処置で効果が不十分又は施行が困難な場合)	通常、成人にはパシレオチドとして10mgを4週毎に、臀部筋肉内に注射する。なお、患者の状態に応じて適宜増量できるが、最高用量は40mgとする。	劇、処方	H30.3.23	新効能、新用量、剤形追加
			シグニフォーLAR筋注用キット30mg	30mg1キット (溶解液付)	260,258円	1バイアル [専用分散液2mL (シリンジ)、バイアルアダプター1個添付]							

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
6	429	注射薬	イミフィンジ点滴静注 120mg	120mg2.4mL1 瓶	112,938円	1バイアル	アストラゼネ カ	デュルバル マブ（遺伝 子組換え）	切除不能な局所進行の非 小細胞肺癌における根治 的放射線療法後の維持 療法	通常、成人にはデュルバルマブ（遺伝子組換え）と して、1回10mg/kg（体重）を2週間間隔で60分間 以上かけて点滴静注する。ただし、投与期間は12カ 月間までとする。	生物、 劇、処方	H30.7.2	新有効成分
			イミフィンジ点滴静注 500mg	500mg10mL1 瓶	458,750円	1バイアル							
7	429	注射薬	ガザイバ点滴静注1000mg	1,000mg40mL 1瓶	450,457円	40mL×1バイア ル	中外製薬	オビヌツズ マブ（遺伝 子組換え）	CD20陽性の濾胞性リンパ 腫	通常、成人には、オビヌツズマブ（遺伝子組換え） として1日1回1000mgを点滴静注する。導入療法 は、以下のサイクル期間及び投与サイクル数とし、1 サイクル目は1、8、15日目、2サイクル目以降は1日 目に投与する。維持療法では、単独投与により2カ月 に1回、最長2年間、投与を繰り返す。 ○ シクロホスファミド水和物、ドキシソルピシン塩酸 塩、ピンクリスチン硫酸塩及びブレドニゾロン又は メチルプレドニゾロン併用の場合 3週間を1サイクルとし、8サイクル ○ シクロホスファミド水和物、ピンクリスチン硫酸 塩及びブレドニゾロン又はメチルプレドニゾロン併 用の場合 3週間を1サイクルとし、8サイクル ○ ベンダムスチン塩酸塩併用の場合 4週間を1サイクルとし、6サイクル	生物、 劇、処方	H30.7.2	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考															
8	634	注射薬	レフィキシア静注用500	500国際単位1瓶(溶解液付)	216,394円	1バイアル [専用溶解用液(L-ヒスチジン溶液)プレフィルドシリンジ4mL×1シリンジ付き]	ノボ ノル ディスク ファーマ	ノナコグ ベータ ペゴ ル(遺伝子 組換え)	血液凝固第IX因子欠乏患者における出血傾向の抑制	<p>本剤を添付の専用溶解用液全量で溶解し、下記のとおり、4 mL/分を超えない速度で緩徐に静脈内に注射する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>用法・用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">出血時の投与</td> <td>軽度から中等度</td> <td>40IU/kgを投与する。患者の状態に応じて、1回40IU/kgの追加投与ができる。</td> </tr> <tr> <td>重度又は生命を脅かす出血</td> <td>80IU/kgを投与する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">手術時の投与</td> <td>小手術</td> <td>術前に40IU/kgを投与する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大手術</td> <td>術前に80IU/kgを投与するが、手術中の血中の血液凝固第IX因子活性が約100%(1IU/mL)に維持されるように必要に応じて調整する。術後は、血中の血液凝固第IX因子活性の目標値に応じて、術前投与の24-48時間後に40IU/kgを投与する。術後最初の7日間は、血中の血液凝固第IX因子活性が約50%(0.5IU/mL)を維持するように投与する。</td> </tr> <tr> <td>定期的な投与</td> <td>40IU/kgを週1回投与する。</td> </tr> </tbody> </table>			用法・用量	出血時の投与	軽度から中等度	40IU/kgを投与する。患者の状態に応じて、1回40IU/kgの追加投与ができる。	重度又は生命を脅かす出血	80IU/kgを投与する。	手術時の投与	小手術	術前に40IU/kgを投与する。	大手術	術前に80IU/kgを投与するが、手術中の血中の血液凝固第IX因子活性が約100%(1IU/mL)に維持されるように必要に応じて調整する。術後は、血中の血液凝固第IX因子活性の目標値に応じて、術前投与の24-48時間後に40IU/kgを投与する。術後最初の7日間は、血中の血液凝固第IX因子活性が約50%(0.5IU/mL)を維持するように投与する。	定期的な投与	40IU/kgを週1回投与する。	生物、処方	H30.7.2	新有効成分
					用法・用量																							
			出血時の投与	軽度から中等度	40IU/kgを投与する。患者の状態に応じて、1回40IU/kgの追加投与ができる。																							
重度又は生命を脅かす出血	80IU/kgを投与する。																											
手術時の投与	小手術	術前に40IU/kgを投与する。																										
	大手術	術前に80IU/kgを投与するが、手術中の血中の血液凝固第IX因子活性が約100%(1IU/mL)に維持されるように必要に応じて調整する。術後は、血中の血液凝固第IX因子活性の目標値に応じて、術前投与の24-48時間後に40IU/kgを投与する。術後最初の7日間は、血中の血液凝固第IX因子活性が約50%(0.5IU/mL)を維持するように投与する。																										
		定期的な投与	40IU/kgを週1回投与する。																									
レフィキシア静注用1000	1,000国際単位1瓶(溶解液付)	427,968円	1バイアル [専用溶解用液(L-ヒスチジン溶液)プレフィルドシリンジ4mL×1シリンジ付き]																									
レフィキシア静注用2000	2,000国際単位1瓶(溶解液付)	846,403円	1バイアル [専用溶解用液(L-ヒスチジン溶液)プレフィルドシリンジ4mL×1シリンジ付き]																									
9	625	内用薬	オデフシイ配合錠	1錠	6,043.00円	30錠(バラ、乾燥剤入り)	ヤンセン ファーマ	リルビピリン塩酸塩/ エムトリシ タピン/テ ノホビル アラフェナ ミドフマル 酸塩	HIV-1感染症	通常、成人及び12歳以上かつ体重35kg以上の小児には1回1錠(リルビピリンとして25mg、テノホビルアラフェナミドとして25mg及びエムトリシタピンとして200mgを含有)を1日1回食事中又は食直後に経口投与する。	処方	H30.8.21	新有効成分、新医療用配合剤															

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認時段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。

- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。